

目録 List

鳥取県立博物館普及誌『郷土と博物館』の総目録、 1号(1953)～94号(2005)

安藤 重敏

〒680-0011 鳥取市東町2-124 鳥取県立博物館

E-mail: andous@pref.tottori.jp

[受領 Received 5 December 2005／受理 Accepted 24 December 2005]

Contents of "Kyodo-to-Hakubutsukan", a magazine of the Tottori Prefectural Museum,
from No. 1(1953) to No. 94(2005)

Shigetoshi ANDO

Tottori Prefectural Museum, Higashi-machi 2-124, Tottori, 680-0011 Japan

はじめに

鳥取県立博物館は、その前身である鳥取県立科学博物館の時代から連続して普及誌を発刊してきた。この普及誌シリーズは、1953（昭和28）年9月に創刊された「科学館シリーズ」第1巻第1号がはじまりである。それ以降、館の改革に伴い、第4巻から「郷土と科学」、第18巻から「郷土と博物館」と誌名変更され、2005（平成17）年3月の「郷土と博物館」第50巻（通巻94号）で廃刊となった。この間、郷土の自然・歴史・文化及び芸術等を愛する人々の支持のもとに、その知識の普及に大きな役割を果たしてきた。

これらの普及誌シリーズに掲載された小論・記事等の数は一千件に及んでおり、鳥取県の自然・歴史・美術を研究するうえで重要な文献になるものも含まれていると思われる。そこで、この半世紀にわたる貴重な記録を後世に残し、利用の便を図るため、ここに目次をまとめて報告する。

なお、「郷土と博物館」廃刊に伴い、鳥取県立博物館では「鳥取県立博物館研究報告」をより充実させ、さらに時代のニーズに対応した新普及だよりとして「MUSEUM PRESS 鳥取県立博物館ニュース」を創刊する予定である。

「郷土と博物館」総目録

（「科学館シリーズ」・「郷土と科学」含む）

1. 本目録は、(1)巻号別目次、(2)分野・領域別目次に分かれる。
2. 巷号別目次では、「科学館シリーズ」第1巻～第3巻、「郷土と科学」第4巻～第17巻、「郷土と博物館」第18巻～第50巻の掲載小論及び記事を、題名（執筆者名）、掲載ページの順に配列した。
3. 分野・領域別目次では、大分類として総合的内容と専門的内容の2つに分けた。総合的内容については「科学一般」、「沿革関係」、「調査事業関係」、「管理運営関係」、「海外関係」、「学校教育関係」、「その他」に分類し、題名、執筆者名、掲載通巻号数を通巻号数順に配列した。専門的内容については「生物一般」、「哺乳類」、「鳥類」、「両生・爬虫類」、「魚類」、「昆蟲類」、「無脊椎動物」、「藻類・菌類・鮮苔類」、「シダ・種子植物」、「化石」、「鉱物・岩石・地形地質」、「気象天文」、「考古」、「歴史」、「民俗」、「美術全般」、「日本画」、「洋画」、「工芸・写真・書」、「彫刻・デザイン・版画」、「仏教美術」に分類し、題名、執筆者名、掲載通巻号数を題名の五十音順に配列した。
4. 題名、執筆者名は、掲載時の字体及びかなづかい表記した。
5. 各号に掲載された「博物館ニュース」は、本目録に含めていない。

巻・号別総目録

- 「科学館シリーズ」 第1巻第1号(1953) 通巻1号**
 発刊に当って (科学をすみずみにまで) (鶴田憲次) 1
 創刊の辞 (岸本喜代治) 2-3
 科学トピックスー防火塗料, ルーミスシジミ, 台風の命
 名ー (森田政雄) 4
 科学と生活 1ー家庭の上水道ー (森尾二郎) 5-12
 秋の天気 (山名 巍) 13
 鳥取県の生物(1) 代表的な蝶 (森田政雄) 14
 光と色と私達の生活 (鈴木皓夫) 15-19
 地質実地講習会の記 (山名 巍) 21-24
 第2回科学夏期学校の記 (森田政雄) 25-27
- 「科学館シリーズ」 第1巻第2号(1953) 通巻2号**
 卷頭言 (岸本喜代治) 1
 科学と生活 2ー衣料ー (鈴木皓夫) 2-9
 科学トピックスー流星, リュウゼツラン, 雪男ー (森田
 政雄) 10-11
 螢光灯 (森尾二郎) 12-17
 冬の星座 (山名 巍) 18
 鳥取県の生物(2) 天然記念物 (森田政雄) 19
 鳥取海岸砂丘について (山名 巍) 20-21
 理科1 学校に於ける気象観測上の諸注意 (山名 巍)
 23-24
- 「科学館シリーズ」 第2巻第1号(1954) 通巻3号**
 卷頭のことば (岸本喜代治) 1
 科学と生活 3ー土地と災害ー (山名 巍) 2-8
 科学トピックスーダニ類, 震度, 明神礁ー (森田政雄)
 9
 化学と生活 (鈴木皓夫) 10-11
 春の星座 (山名 巍) 12
 鳥取県の生物(3) 砂丘植物 (森田政雄) 13-16
 理科2 電気教材指導用として使用できる簡単なプラウ
 ン管オッショログラフ装置について (森尾二郎) 19-
 24
- 「科学館シリーズ」 第2巻第2号(1954) 通巻4号**
 七月一日科学博物館と改称するに当たり (岸本喜代治)
 1
 科学と生活 ー人間の遺伝ー (森田政雄) 2-6
 科学トピックスーオート三輪車, 移動展, 人事ー (森田
 政雄) 7
 かびの話 (その1) (鈴木皓夫) 8-12
 太陽熱で風呂をわかしましよう (森尾二郎) 13-14
 夏の星座 (山名 巍) 15
 鳥取県の生物(4) 最近当館に寄贈された畸形 (森田政
 雄) 16
 水星の四大衛星は右回りか左回りかー望遠鏡で見ると逆
 に見える?ー (永見一男) 18-21
 火星近づくー7月2日最接近ー (山名 巍) 22-23
- 「科学館シリーズ」 第2巻第3号(1954) 通巻5号**
 科学と生活 ー飲料水[1]ー (鈴木皓夫) 1-4
 科学トピックスー黄変米ー (森田政雄) 5
 火災と気象 (山名 巍) 6-9

- 秋の星座 (山名 巍) 10
 鳥取県の生物(5) 新しく寄贈を受けた杉の仲間につい
 て (森田政雄) 11
 化学療法製剤と抗生物質製剤について (内田 節) 15-
 18
 理科3 簡単なプラウン管オッショログラフ装置について
 II (森尾二郎) 19-21
- 「科学館シリーズ」 第2巻第4号(1954) 通巻6号**
 科学と生活 ー飲料水[II]ー (鈴木皓夫) 1-7
 科学トピックスー観測気球, 鳥取砂丘ー (森田政雄) 8
 余熱利用のかまど (森尾二郎) 9-11
 冬の星座 (山名 巍) 12
 鳥取県の生物(6) みとくなでしこ, ぶっぽうそう, と
 うていらん (森田政雄) 13
 理科4 野鳥について (森田政雄) 17-23
 館友会の発足 (不明) 24-25
- 「科学館シリーズ」 第3巻第1号(1955) 通巻7号**
 科学と生活 ー作物の改良ー (森田政雄) 1-6
 科学トピックスーキマダラルリツバメ, 火星, 頸石ー
 (森田政雄) 7
 酸素の発見 (鈴木皓夫) 8-12
 春の天象 (山名 巍) 13
 鳥取県の地形と地質 1 (山名 巍) 14-16
 理科5 太陽熱利用による蒸溜水製造 (磯野幸雄) 17-
 19
 皮革のなめし方について (田淵芳三) 21-24
 網代港沖の現世有孔虫 (小尾かめよ) 25-26
- 「郷土と科学」 第4巻第1号(1958) 通巻8号**
 復刊のことば (岸本喜代治) 1
 大阪ー鳥取マイクロ・ウェーブ (森尾二郎) 2-7
 放射能の効用と害について (鈴木皓夫) 9-16
 “天然記念物” オオサンショウウオの話 (生駒義博)
 17-18
 ブッポウソウとその保護 (森田政雄) 19-23
 科学トピックスー切り花の寿命, シリコン, 石油井戸ー
 (不明) 24
 “砂丘の話” 鳥取砂丘の生成と発達 (山名 巍) 25-
 28
- 「郷土と科学」 第4巻第2号(1959) 通巻9号**
 家庭の科学ー新しい洗たく剤について(1) (鈴木皓夫)
 1-4
 鳥取県の気候変動 (山名 巍) 1-17
 教育に利用される8mm映画の諸問題 (森尾二郎) 20-
 23
 1958年の気象観測報告 (不明) 24-28
- 「郷土と科学」 第5巻第1号(1959) 通巻10号**
 創立十周年にあたって (西本真一) 1
 当館の十年の歩み (岸本喜代治) 2-8
 当館の館外活動について (鈴木皓夫) 9-12
 当館の入館者について (山名 巍) 13-16
 標本の紹介ーアイコノスコープ・みずかもしかー (不明)

17

- 鳥取県立科学博物館史年表(不明) 18-19
家庭の科学-新しい洗濯剤について(2)(鈴木皓夫) 20-
30

- 「郷土と科学」 第5巻第2号(1960) 通巻11号
家庭の科学-合(化)せん衣料について(鈴木皓夫) 1-
7
多鯰が池をめぐる研究(山名 巖) 8-12
資料紹介-因幡国分寺遺瓦(不明) 13
砂丘の生物(1)(森田政雄) 14-18
教育に利用される8mm映画の諸問題(森尾二郎) 19-
25
直浪遺跡の縄文土器文様について(山名 巖) 26-29

- 「郷土と科学」 第6巻第1号(1960) 通巻12号
鳥取砂丘の電探による考察(井尻純立) 1-3
気象の移動観測とその実例(山名 巖) 4-8
砂丘の生物(II)(森田政雄) 9-15
資料の紹介(砂丘焼について)(福田嘉平治) 16-18
春から初夏にかけての野鳥の鳴きはじめ時刻について
(清末忠人) 19-21
地質見学(人形峠のウラン鉱床を訪ねて)(山名 巖)
22-24
8ミリ映画研修会と鳥取県8ミリ映画教育研究会(不明)
25

- 「郷土と科学」 第6巻第2号(1961) 通巻13号
自然保護に思う(岸本喜代治) 1-2
8ミリ映画の画と音の同調について(森尾二郎) 3-6
砂丘の生物(III)(森田政雄) 7-13
資料の紹介(鳥取県下で採集されたヤマネについて)
(森田政雄) 14-15
船上山採集行(清末忠人) 16-20
“因州和紙”について(福田嘉平治) 21-25

- 「郷土と科学」 第7巻第1号(1961) 通巻14号
鳥取県産貝類(1)(生駒義博・池沢知一) 1-6
各種プラスチックの性質と見分け方(福田嘉平治) 7-
13
資料紹介(インドゾウの骨格標本・おさがめの標本)
(不明) 14-15
展示解説を利用した8ミリ映画映写機構(森尾二郎)
16-20
大山山麓の河川と扇状地(予察)(山名 巖) 21-24
河合谷高原植物雑記(清末忠人) 25-27

- 「郷土と科学」 第7巻第2号(1962) 通巻15号
当館-仁風閣の由来と建築的価値(岸本喜代治) 1-8
生物雑記I(キク科・サクラ)(生駒義博) 9-11
鳥取砂丘の大きさについて(山名 巖) 12-13
生物雑記II(ネズミ・植物分布)(生駒義博) 13
鳥取県産貝類(2)(生駒義博・池沢知一・谷岡 浩) 14-
17
主なプラスチックについて(福田嘉平治) 18-20
資料紹介(そうぎよ・けがに)(池沢知一) 21

野鳥の生態を撮影して(細谷賢明) 22-25

生物雑記III(カゴノキ)(生駒義博) 25

「郷土と科学」 第8巻第1・2号(1963) 通巻16号

- 千代川の旧流路と集落居住(山名 巖) 1-3
エマルジョン塗料(森尾二郎) 4-6
鳥取市丸山植物誌(生駒義博・関 盛徳) 7-13
資料紹介(越路の銅鐸)(鶴田憲次) 14
鳥取市近海並びに千代川水系の甲殻十脚類(岸田 隆)
15-23
資料紹介(勝見の古鏡)(鶴田憲次) 24
隱岐島の海産貝類(有殻軟体動物)目録(浜部基次・清
水虎雄・伊藤勝千代) 25-34

「郷土と科学」 第9巻第1号(1963) 通巻17号

- 栗谷縄文遺物包含地出土遺物についての考察(特に土器
を中心として)(亀井熙人) 1-9
八上羽子板(田中達之助) 10
鳥取県の化石産地-第三紀層の場合-(山名 巖) 11-
17
資料紹介(シロシュモクザメ)(池沢知一) 18
鳥取市に生息する蜘蛛(有田立身) 19-26
鳥取県羊歯植物目録(田中昭彦) 27-33

「郷土と科学」 第9巻第2号(1964) 通巻18号

- 砂丘植物地下器官の外部形態学的研究(生駒義博・岩垣
寛) 1-10
頭椎大刀分布考(山本天津也) 11-12
石馬幻想-伯耆淀江石馬谷古墳をめぐって(佐々木 謙)
13-17
資料紹介(青島出土-子持勾玉-)(亀井熙人) 18
開地谷古墳小群調査報告-発掘された八基の古墳をめぐつ
て-(亀井熙人) 19-41
資料紹介-灯台-(鶴田憲次) 42

「郷土と科学」 第10巻第1号(1964) 通巻19号

- 当館に於けるここ数年間の歩み(森尾二郎) 1-2
親ガニの室内飼育における2, 3の観察(日本海区水産研
究所香住支所)(浜部基次・清水虎雄・伊藤勝千代)
3-5
資料紹介-筒型銅器-(亀井熙人) 6
鳥取県の化石産地(追補)(山名 巖) 7-10
集魚灯の変遷(鶴田憲次) 11-12
オニグモの種と網について(有田立身) 13-16
鳥取市の張子面について(田中達之助) 17
鳥取市浜坂横穴群発見について(亀井熙人) 18-31
資料紹介-オットセイ-(田中 稔) 32

「郷土と科学」 第10巻第2号(1965) 通巻20号

- 学校における岩石園の設立(山名 巖) 1-6
鳥取県多鯰ヶ池産珪藻類(原口和夫) 7-12
鳥取のひな(田中達之助) 13-4
砂丘植物地下器官の解剖学的研究(生駒義博・音田明宏)
15-22
鳥取県羊歯植物目録の追補(田中昭彦) 23-24
新発見の空山装飾古墳略報(亀井熙人) 25

「郷土と科学」 第11巻第1号(1965) 通巻21号

- 青島の遺跡（不明） 1-8
 鳥取県湖山池産珪藻類（原口和夫） 9-14
 地質見学（地層の褶曲）（山名 巍） 15
 鳥取県の気象－気圧配置から見た年変化－（三田 稔）
 16-17
 鳥取県宮ノ下産の魚類化石（山名 巍） 18-20

「郷土と科学」 第11巻第2号(1966) 通巻22号

- 【特集】天覧資料目録（大山の動植物）－昭和40年第16回植樹行事 序（石破二朗） 1
 天覧資料展と目録の発刊にあたって（森尾二郎） 2-3
 哺乳類・両生類及び水生昆虫標本展示（恩藤芳典） 4-6
 大山の昆虫類標本展示（尾崎繁夫） 7-17
 大山産貝類標本展示（生駒義博） 18-19
 大山高山植物オシ葉標本展示（生駒義博） 20-24
 大山産苔類標本展示（広江 勇） 25-26

「郷土と科学」 第11巻第3号(1966) 通巻23号

- 展示について（森尾二郎） 1-2
 河流の争奪について－二つの例を中心として－（山名 巍） 3-6
 鑑魚あれこれ（福田源太郎） 7-11
 資料紹介（オオセグロカモメ）（田中 稔） 12
 鳥取県東部出土の弥生土器（亀井熙人） 13-22
 因幡の正月行事（鶴田憲次） 23-25
 地質見学（白兎付近の礫層）（山名 巍） 26

「郷土と科学」 第12巻第1号(1966) 通巻24号

- 科学博物館運営の構想（藤岡忠信） 1-2
 地球の歴史展示室（不明） 3-4
 考古展示室（不明） 5-10
 民俗展示室（不明） 11-15
 砂丘展示室（不明） 16-18
 地学展示室（不明） 19-20
 生物展示室（不明） 21-28
 電気展示室（不明） 29

「郷土と科学」 第12巻第2号(1967) 通巻25号

- 千客万来百面相（1）（藤岡忠信） 1-4
 古代を発掘する（1）－昭和41年の県内の遺跡発見・発掘－（亀井熙人） 5-9
 鳥取県千代川産珪藻類（一）（田中昭彦） 10-14
 春米の正月行事（鶴田憲次） 15-18
 八頭郡郡家町明辺の化石－鳥取県の化石（1）－（山名 巍） 19-22
 地質見学（玄武岩の柱状節理）（山名 巍） 23
 春の自然と行事（不明） 24-29

「郷土と科学」 第13巻第1号(1967) 通巻26号

- 千客万来百面相（2）（藤岡忠信） 1-3
 鳥取県国府町美歎産の化石類について－鳥取県の化石（2）－（山名 巍・藤山家徳） 4-10
 東因の古墳文化－後期古墳文化にみる地域性－（亀井熙人） 11-15

地質見学（玉ねぎ状構造）（山名 巍） 16

溪流の昆虫（1）（田中 稔） 17-20

生田の管粥（鶴田憲次） 21-23

資料紹介（先カンブリヤ紀の化石）（山名 巍） 24

「郷土と科学」 第13巻第2号(1968) 通巻27号

千客万来百面相（3）（藤岡忠信） 1-4

イタヤガイ漁に伴って産する貝類について（山名 巍・田中 稔） 5-14

古代を発掘する（2）－昭和42年、遺跡の発見と発掘－（亀井熙人） 15-19

地質見学（大山ローム層中の不整合）（山名 巍） 20

鳥取市内商家の正月行事（鶴田憲次） 21-25

資料紹介（石棒）（亀井熙人） 26

「郷土と科学」 第14巻第1・2号(1969) 通巻28号

奥日野総合調査特集によせて（藤岡忠信） 1

日野郡多里地区の化石について－鳥取県の化石（3）－（山名 巍） 2-9

日野川上流におけるトンボ目幼虫について（田中 稔）
 10-15

日野郡の古代遺跡（亀井熙人） 16-18

多里地区・上萩山の生業、生産具－農具、製炭具、運搬具－（付、家の間取りといらり）（鶴田憲次） 19-23

地質見学（多里層にみられる荷重痕）（山名 巍） 24

千客万来百面相（4）（藤岡忠信） 25-27

古代を発掘する（3）－昭和43年、遺跡の発見と発掘－（亀井熙人） 28-32

大山産鳥類目録（吉次光郎） 33-41

資料紹介（さんねんもり）（鶴田憲次） 42

「郷土と科学」 第15巻第1号(1969) 通巻29号

千客万来百面相（5）（藤岡忠信） 1-4

郡家町姫路の化石－鳥取県の化石（4）－（山名 巍） 5-8

鳥取県の考古学と文化財保護のあゆみ－伯耆考古史序説－（佐々木 謙） 9-12

笛尾神社の頭酒祭（鶴田憲次） 13-16

埋もれていた木製品（亀井熙人） 17-21

鳥取砂丘沿岸の貝類について（田中 稔） 22-26

資料紹介（寄贈された地学標本）（山名 巍） 27-28

「郷土と科学」 第15巻第2号(1970) 通巻30号

古代を発掘する（4）－昭和44年遺跡の発見と発掘－（亀井熙人） 1-4

鳥取県の考古学と文化財保護のあゆみ－伯耆考古史序説（2）－（佐々木 謙） 5-8

空からみた郷土－航空定点写真より－（山名 巍） 9-15

鳥取県沿岸におとずれるウミネコについて（田中 稔）
 16-20

西伯の申しあげ祭（鶴田憲次） 21-24

大山の真正蜘蛛類目録（有田立身） 25-29

資料紹介（鳥取県のワシタカ類－ノスリについて－）（田中 稔） 30

「郷土と科学」 第16巻第1号(1970) 通巻31号

- 館長に就任して (森本商平) 1
 鳥取県東部の化石植物群について—鳥取県の化石(5) —
 　(山名 巖) 2-6
 鳥取県の古代窯跡遺跡 (亀井熙人) 7-12
 袋川水系の水族について—その1, 淡水魚の分布と変遷—
 　(清末忠人) 13-18
 宝木の綱ひき行事 (鶴田憲次) 19-21
 資料紹介 (砂丘にみる斜理層) (山名 巖) 22
 鳥取県の考古学と文化財保護のあゆみ—伯耆考古史序説
 　(3) — (佐々木 謙) 23-27
 資料紹介 (ヤマセミ) (田中 稔) 28

「郷土と科学」 第16巻第2号(1971) 通巻32号

- 佐治村辰巳峠の植物化石—鳥取県の化石(6) — (山名
 　巖) 1-4
 気高町姫路の正月行事 (鶴田憲次) 5-8
 鳥取県に生息する動物について—東部地区の哺乳類と鳥
 　類— (和田 洋) 9-12
 移りゆく自然—くずれる自然のバランス— (清末忠人)
 　13-17
 地質見学 (石ころに見る地質現象) (山名 巖) 18
 鳥取県の埋蔵文化財保護運動—その真実と問題点— (大
 　村俊夫) 19-23
 古代を発掘する(5) —昭和45年, 遺跡の発見と発掘—
 　(亀井熙人) 24-28
 資料紹介 (ことづと) (鶴田憲次) 29

「郷土と科学」 第17巻第1号(1971) 通巻33号

- 鳥取県の石槍—尖頭器(ポイント)の場合— (亀井熙人)
 　1-4
 袋川水系の水族について—その2, 魚類以外の水族の分
 　布と変遷— (清末忠人) 5-9
 宮ノ下の魚鱗化石について—鳥取県の化石(7) — (山名
 　巖) 10-14
 郡家町西御門出土の須恵器 (野田久男) 15-20
 アメリカ合衆国の博物館について—シカゴ自然博物館を
 　中心に— (竹田純立) 21-25
 気高町姫路の年中行事 (鶴田憲次) 26-30
 資料紹介 (線刻画のある須恵器壺) (亀井熙人) 31

「郷土と科学」 第17巻第2号(1972) 通巻34号

- さらば仁風閣よ (森本商平) 1-2
 久松山の鳥類 (清末忠人) 3-8
 氷ノ山のメボソムシトイコマドリ (小林一彦) 9-13
 青谷町桑原の年中行事 (鶴田憲次) 14-18
 化石ビカリヤについて (山名 巖) 19-22
 大山の落葉の中にみられる動物群 (和田 洋) 23-26
 古代を発掘する(6) —昭和46年, 遺跡の発見と発掘—
 　(亀井熙人) 27-30
 地質見学 (川原の石ころ—礫の配列) (山名 巖) 31

「郷土と博物館」 第18巻第1号(1972) 通巻35号

- 知事あいさつ (石破二朗) 1
 教育委員長あいさつ (小田大吉) 2
 博物館建設の経過 (不明) 7-8

新しい常設展示の企画にあたって (山名 巖) 9-16

[開館記念] 郷土美術名作展にあたって (安東尚文)
 　17-18

鳥取県の仏像について (佐和隆研) 19-21

アフリカの化石原始人—人類誕生の地アフリカを訪ねて—
 　(尾崎 博) 22-23

鳥取池田家史料について (徳永職男) 24-27

改題にあたって (西本真一) 28

山陰沖に回遊したアカウミガメ (清末忠人) 29-31

鳥取県の正月 (鶴田憲次) 32-36

妙見山の地質 (山家浩晶・山名 巖) 37-40

外国からやってきた植物たち(1) —アメリカセンダング
 　サ・シロツメクサ (清末忠人) 41-42

[資料紹介] 水差型土器 (治部田史郎) 43

「郷土と博物館」 第18巻第2号(1973) 通巻36号

古代を発掘する(7) —昭和47年, 遺跡の発見と発掘—
 　(治部田史郎) 1-7

水島氏寄贈のオオサンショウウオの発生・発育標本につ
 　いて (清末忠人・山本賢二) 8-12

岩美鉱山の閉山にあたって (山名 巖) 13-16

徳川斉昭の手紙—十二代藩主池田慶徳の少年時代とその
 　父— (福井淳人) 17-19

外国からやってきた植物たち(2) —ハルジョン・オオイ
 　ヌノフグリ・ノボロギク (清末忠人) 20-21

[資料紹介] 寄贈された美術資料 (日本画) (安東尚文)
 　22-23

[資料紹介] うるし採集具 (鶴田憲次) 24

「郷土と博物館」 第19巻第1号(1973) 通巻37号

開館一周年を迎えて (西本真一) 1

国府町上地産ツキヒガイ化石について—鳥取県の化石
 　(8) — (山名 巖) 2-4

赤波の暖地性シダについて (清末忠人) 5-10

県内でみられた通過儀礼(上) —人の一生に関する儀礼—
 　(鶴田憲次) 11-14

鳥取県産コサラグモ類について (有田立身) 15-20

沖家文書について (福井淳人) 21-26

外国からやってきた植物たち(3) —ヨウシュヤマゴボウ・
 　オランダハッカー (清末忠人) 27-28

[資料紹介] 寄贈された美術資料 (前田寛治作品) (不
 　明) 29-30

「郷土と博物館」 第19巻第2号(1974) 通巻38号

三浦団地遺跡について (治部田史郎) 1-5

県内でみられた通過儀礼(下) —人の一生に関する儀礼—
 　(鶴田憲次) 6-10

鳥取平野・地下の化石群集 (山名 巖・山本賢二) 11-
 　16

外国からやってきた植物たち(4) —ブタナ・コメツブツ
 　メクサ・ニワゼキショウ (清末忠人) 17-18

[資料紹介] 世界最大の蝶 アレクサンドラアゲハ (山
 　本賢二) 19

[資料紹介] 美術資料 (伊谷賢蔵作品) (安東尚文) 20-
 　21

[資料紹介] 鳥取県初記録の珍鳥ヤマショウビンが当館

へ（清末忠人） 22-23

「郷土と博物館」 第20巻第1号(1974) 通巻39号

- 四宮守正さんを悼む（徳永職男） 1
- 四宮守正さんを偲ぶ（鶴田憲次） 2
- 鳥取市周辺の変貌～航空定点写真の対比から～（山名巖） 3-6
- 夏泊の海女と漁労信仰（鶴田憲次） 7-11
- 特別美術展「前田寛治とその仲間」座談会～小島善太郎 氏を囲んで～（三谷 巍） 12-16
- 外国からやってきた植物たち(5) 一オオアレチノギクと アレチノギクー・ヒメムカシヨモギとケナシヒメムカシヨモギー（清末忠人） 17-18
- くらしと信仰(1) 一原始時代の偶像と祭器ー（治部田史郎） 19-20
- 〔展示室紹介〕近世の歴史家「岡嶋正義展」（福井淳人） 21-23
- 〔資料紹介〕恐竜“メソザウルス”（山名 巖） 24

「郷土と博物館」 第20巻第2号(1975) 通巻40号

- 鳥取県における大工職人の生活と工具（今村 実） 1-10
- ヤマネの生息する森（山本賢二） 11-14
- 淨瑠璃「堀川波鼓」とそのモデル（福井淳人） 15-20
- 外国からやってきた植物たち(6) 一コバンソウ・コマツヨイグサ・ツボミオオバコー（清末忠人） 21-22
- くらしと信仰(2) ～真宗門徒～（富川 智） 23-24
- 〔資料紹介〕ヌートリア（山本賢二） 25
- 〔資料紹介〕太政官高札（福井淳人） 26

「郷土と博物館」 第21巻第1号(1975) 通巻41号

- 就任にあたって（木代 彰） 1
- 若桜町春米の化石（鳥取県の化石 9）（山名 巖） 2-8
- 小学校の理科教育における博物館常設展示の教材化について（地学・生物）（清末忠人） 9-12
- 大雲院蔵文化財「紙本金字法華経」卷第二、第四（三谷 巍） 13-17
- 外国からやってきた植物たち(7) 一ヘラオオバコ・ブタクサ（清末忠人） 18-19
- くらしと信仰(3) 一柿と民俗ー（鶴田憲次） 20-21
- 〔資料紹介〕リュウグウノツカイ（山本賢二） 22
- 〔資料紹介〕棟梁の家族（安東尚文） 23
- 〔特別展余話〕鉄斎と蓮月（木島幹世） 24-26
- 〔資料紹介〕鳥取藩武芸史（福井淳人） 27

「郷土と博物館」 第21巻第2号(1976) 通巻42号

- 小学校の社会科教育における博物館常設展示の教材化について（考古）（治部田史郎） 1-4
- 鳥取県浦富海岸の微小貝について（山本賢二） 5-9
- 鳥取県の亥の子行事について（鶴田憲次） 10-14
- 外国からやってきた植物たち(8) 一セイタカアワダチソウ・オオアワダチソウ（清末忠人） 15-16
- くらしと信仰(4) 一宗門改と檀家制度ー（福井淳人） 17-18
- 〔資料紹介〕神道裁許状（福井淳人） 19
- 〔資料紹介〕伊谷賢蔵作品（安東尚文） 20

〔展示室紹介〕開国と鳥取藩（福井淳人） 21

- 大渕碧晴さんの死を悼む（尾崎悌之助） 28
- 大渕碧晴さんの死を悼む（木島幹世） 28

「郷土と博物館」 第22巻第1号(1976) 通巻43号

- 小学校の学習内容と博物館常設展示の教材化について（民俗）（鶴田憲次） 1-4
- 1975年、話題の動物と植物（清末忠人・山本賢二） 5-10
- 郷土に伝わる仏画（小山勝之進） 11-15
- 外国からやってきた植物たち(9) ～ワルナスピ・ハルガヤ～（清末忠人） 16-17
- くらしと信仰(5) ～神々の誕生とまつり～（治部田史郎） 18-19
- 〔資料紹介〕山陰沖で採集された化石オウナガイ（山名巖） 20-21
- 〔資料紹介〕イヌワシの卵（山本賢二） 22-23
- 〔資料紹介〕群鯉游泳図（安東尚文） 24-25
- 〔展示室紹介〕古代の窓（治部田史郎） 26
- 〔展示室紹介〕鳥取藩幕末の志士堀庄次郎（福井淳人） 27
- 展示室における利用者の実態調査について（山名 巖） 28-29

「郷土と博物館」 第22巻第2号(1977) 通巻44号

- 若桜町屋堂羅の化石～鳥取県の化石 10～（山名 巖） 1-5
- ヨーロッパ美術の源流を訪ねて（安東尚文） 6-10
- 鳥取藩幕末史素描～禁門の変と鳥取藩一堀庄次郎をめぐつて～（福井淳人） 11-16
- 外国からやってきた植物たち(10) ～キレハイヌガラシ・セイヨウエビラハギ・オニウシノケグサ～（清末忠人） 17-18
- くらしと信仰(6) ～美しい宝珠～（三谷 巍） 19-20
- 〔資料紹介〕マガン（山本賢二） 21
- 〔資料紹介〕ツチトリモチ属の珍品 2種について（清末忠人） 22
- 〔資料紹介〕貝じょれん（鶴田憲次） 23
- 〔資料紹介〕つどい（小山勝之進） 24
- 〔展示室紹介〕古代の窓（治部田史郎） 25
- 〔展示室紹介〕村の記録（福井淳人） 26

「郷土と博物館」 第23巻第1号(1977) 通巻45号

- 就任にあたって（前田壽男） 1
- 鳥取砂丘こどもの国で採集したキノコ（清末忠人） 2-7
- 鳥取砂丘の遺跡について～直浪遺跡を中心として～（治部田史郎・山名 巖） 8-12
- 美術資料の収集と展示について～5年の歩み～（安東尚文） 13-19
- 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(1) ～鳴く虫たち～（山本賢二） 20-21
- くらしと信仰(7) ～人形と民俗～（鶴田憲次） 22-23
- 〔資料紹介〕辰巳峰産カエデ科化石の新種（山名 巖） 24
- 〔資料紹介〕橋本興家と安岡信義作品（不明） 25-26

博物館活動振興方策研究調査の概要（鶴田憲次） 27-
28

「郷土と博物館」 第23巻第2号(1978) 通巻46号
鳥取市久松山のオカダンゴムシ（山本賢二） 1-4
「伊勢道中記」（福井淳人） 5-9
〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(2)～鎮守の森～
(清末忠人) 10-11
くらしと信仰(8)～節句と民俗～（鶴田憲次） 12-13
〔資料紹介〕 カブトガニ（山本賢二） 14
鍔刀工程資料と太刀一口（三谷 巍） 15
〔展示室紹介〕 古代の窓（治部田史郎） 16
〔展示室紹介〕 鳥取藩人物誌3「沖探三と剛介」（福井淳人） 17
博物館活動5カ年の歩み（山名 巖） 18-25

「郷土と博物館」 第24巻第1号(1978) 通巻47号
国府町上地のイタヤガイ科化石～鳥取県の化石11～（山名 巖） 1-5
賀露神社のホーエンヤ祭（鶴田憲次） 6-10
鏡の中の仏さま（三谷 巍） 11-15
〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(3)～鳥取市北方の
地質見学～（山名 巖） 16-17
石とくらし(1)～自然石と信仰～（鶴田憲次） 18-19
〔資料紹介〕 オオウナギ（山本賢二） 20
〔展示室紹介〕 美術資料（江戸時代の作品）（安東尚文）
21-22
〔展示室紹介〕 江戸時代因伯の地誌（福井淳人） 23

「郷土と博物館」 第24巻第2号(1979) 通巻48号
鳥取県東部海岸に打上げられる二枚貝（斧足類）（山本
賢二） 1-5
古墳分布から見た因幡地方の古代社会～鳥取平野を中心
として～（治部田史郎） 6-12
時宗資料の二点について（小山勝之進） 13-17
〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(4)～野山の春～
(清末忠人) 18-19
石とくらし(2)～白水先生碑～（福井淳人） 20-21
〔資料紹介〕 笹鹿 彪作品（安東尚文） 22-23
〔資料紹介〕 海底から引き揚げられた化石（山名 巖）
24
〔展示室紹介〕 古代の窓（治部田史郎） 25

「郷土と博物館」 第25巻第1号(1979) 通巻49号
鳥取駅周辺の変ぼうー第3次航空定点写真の対比からー
(山名 巖・鶴田憲弥) 1-5
1978年、話題の動物と植物（清末忠人） 6-10
安陪恭庵の旅ー『因幡誌』の成立をめぐってー（福井淳
人） 11-15
〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(5)～冬の昆虫たち
～（野村幸弘） 16-17
石とくらし(3)～石に書かれた経文～（三谷 巍） 18-
19
〔資料紹介〕 オオフタバムグラ（清末忠人） 20
〔資料紹介〕 T氏頭像（小山勝之進） 21
〔展示室紹介〕 古代の窓（久保穂二朗） 22

〔展示室紹介〕 「町の記録」－鳥取の町人－（福井淳人）
23

「郷土と博物館」 第25巻第2号(1980) 通巻50号
ロンドンの科学系博物館（山名 巖） 1-7
青谷町桑原の農業（鶴田憲弥・長谷川亮平） 8-12
遠藤董の画事と黎明期の油絵（安東尚文） 13-18
〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(6)～春の野鳥～
(野村幸弘) 19-20
石とくらし(4)～石塔（宝篋印塔を中心にして）～（久
保穂二朗） 21-22
〔資料紹介〕 少女座像（三谷 巍） 23

「郷土と博物館」 第26巻第1号(1980) 通巻51号
鳥取県の生物メモ（清末忠人） 1-5
因幡地方における中世初頭の陶器について 研究ノート
(その1)（久保穂二朗） 6-12
西伯町内、三力所の経塚（三谷 巍） 13-17
〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(7)～日野郡多里地
方の地質～（山名 巖） 18-19
石とくらし(5)～観音札所めぐりあれこれ～（小山勝之
進） 20-21
〔資料紹介〕 国府町清水の武石（山名 巖） 22-23
〔資料紹介〕 美術資料（土方稻嶺作品）（安東尚文） 24-
25
〔資料紹介〕 旧米村軍太夫家文書（福井淳人） 26

「郷土と博物館」 第26巻第2号(1981) 通巻52号
日野郡多里地区の化石について(続)～鳥取県の化石(12)～
(山名 巖) 1-6
鳥取県の盆行事（鶴田憲次） 7-11
善光院・学行院・仁王堂の古仏－古仏調査メモ－（小山
勝之進） 12-18
〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(8)～庭や道ばたの
植物の一生～（清末忠人） 19-20
石とくらし(6)～岡益の石堂～（久保穂二朗） 21-22
〔資料紹介〕 热帯産の甲虫（野村幸弘） 23
〔資料紹介〕 美術資料（前田寛治作品）（三谷 巍） 24
〔展示室紹介〕 「古代の窓」 鳥取県内に見る中世陶器
(不明) 25

「郷土と博物館」 第27巻第1号(1981) 通巻53号
就任にあたって（山根幸恵） 1
試論 大川寺西明院縁起（大谷 博） 2-5
笹鹿彫の画業について（安東尚文） 6-11
春分の日や、秋分の日は、なぜ変わるだろうか（森岡
弘） 12-16
〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(9)～秋の草花と昆
虫～（野村幸弘） 17-18
鳥取市の日食時刻について（森岡 弘） 19-20
石とくらし(7)～砂と信仰～（鶴田憲次） 21-22
〔資料紹介〕 寄贈された外国産蝶類（野村幸弘） 23
〔資料紹介〕 美術資料（前田寛治作品）（三谷 巍） 24-
25
〔展示室紹介〕 「和紙と生産」（鶴田憲次） 26

「郷土と博物館」 第27巻第2号(1982) 通巻54号

- 鳥取県再置反対運動史料について(福井淳人) 1-5
 東郷湖畔の貝殻絆(三谷 巍) 6-10
 郷土の伝説とオオサンショウウオ(清末忠人) 11-15
 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(10)～津山市の新田と河面の化石について～(森岡 弘) 16-17
 ヨーロッパ博物館巡り(川下裕三) 18-19
 石とくらし(8)～地蔵 あ・れ・こ・れ～(小山勝之進) 20-21
 〔資料紹介〕山水花鳥図(安東尚文) 22-23
 〔資料紹介〕最古の水生は虫類ブラジロサウルス化石(森岡 弘) 24
 〔展示室紹介〕国史跡 鳥取藩主池田家墓所(福井淳人) 25
 〔展示室紹介〕長瀬高浜遺跡(大谷 博) 26

「郷土と博物館」 第28巻第1号(1982) 通巻55号

- 灯火に飛来する昆虫類について(野村幸弘) 1-6
 薬師堂・神倉の古仏～古仏調査メモ～No.2(小山勝之進) 7-11
 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(11)～キノコの観察～(清末忠人) 12-14
 石とくらし(9)～正中三年銘の觀音寺五輪塔～(三谷 巍) 15-17
 〔資料紹介〕エディアカラ動物群化石(森岡 弘) 18-19
 〔資料紹介〕美術資料(笛鹿彪作品)(安東尚文) 20-21
 〔資料紹介〕池田光政書状(福井淳人) 22-23
 〔展示室紹介〕郷土の原始古代－淀江町－(寺西健一) 24-25

「郷土と博物館」 第28巻第2号(1983) 通巻56号

- 報告 杉崎18号墳出土の須恵器(寺西健一) 1-6
 鳥取の美術－明治後期～昭和初期－(安東尚文) 7-11
 果実に集まるショウジョウバエ(野村幸弘) 12-16
 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(12)～島根県玉湯町の化石と鉱物について～(森岡 弘) 17-18
 石とくらし(10)～六部さんの石畳の道～(福井淳人) 19-20
 〔資料紹介〕淀江・「申し上げさん」の荒神クチナワさん(松原雅彦) 21
 〔資料紹介〕美術資料 松田晃八作品(三谷 巍) 22-23
 〔資料紹介〕御所解文様帷子振袖(三谷 巍) 24-25
 〔資料紹介〕寄贈されたカンボジア産蝶類(野村幸弘) 26
 〔展示室紹介〕前田寛治－油彩と素描－(三谷 巍) 27

「郷土と博物館」 第29巻第1号(1983) 通巻57号

- 就任にあたって(河田 晃) 1
 辻晉堂の初期肖像彫刻について(三谷 巍) 2-6
 所蔵小型土器について(寺西健一) 7-11
 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(13)～晚秋・初冬の昆虫～(野村幸弘) 12-13

- 常設展示室における蛍光管取替方法の改善について(森下忠久) 14-15
 水とくらし(1)～江戸時代の洪水～(坂本敬司) 16-17
 〔資料紹介〕香田勝太作「初雪」「小庭」(安東尚文) 18-19
 〔資料紹介〕初午の馬(林 賢一郎) 20
 〔資料紹介〕新種「イナバムカシアブラゼミ」化石(森岡 弘) 21
 〔展示室紹介〕歴史民俗展示室(福井淳人) 22

「郷土と博物館」 第29巻第2号(1984) 通巻58号

- 逢坂八幡宮と洞泉寺の古仏～古仏調査メモ・No.3～(小山勝之進) 1-5
 『御追放人帳』に関するノート(坂本敬司) 6-10
 初冬のショウジョウバエ(野村幸弘) 11-13
 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(14)～日野町の旧後谷鉱山の鉱石～(森岡 弘) 14-15
 〈随想〉子年の春(大谷 博) 16-17
 水とくらし(2)～蘭亭曲水宴図～(安東尚文) 18-20
 高山植物レプリカ標本(松本秀紀) 21
 〔資料紹介〕よみがえる鉄器(寺西健一) 22-23
 〔資料紹介〕辻晉堂作「トルソ」「沈黙」(三谷 巍) 24-25
 〔展示室紹介〕淡水の魚(野村幸弘) 26

「郷土と博物館」 第30巻第1号(1984) 通巻59号

- 私都川の中・下流における河岸段丘の発達史(森岡 弘) 1-7
 湯と民俗一年中行事にみられる湯～(林 賢一郎) 8-12
 佐々木物一博士の肖像(三谷 巍) 13-17
 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(15)～昭和59年5月の三朝中線の観察～(磯江正人) 18-19
 水とくらし(3)～井戸～(寺西健一) 20-21
 〔展示室紹介〕木喰上人の足跡(小山勝之進) 22-23
 〔資料紹介〕伯耆国八橋郡赤崎村西紙屋資料(坂本敬司) 24-25
 〔資料紹介〕オオサンショウウオ(野村幸弘) 26

「郷土と博物館」 第30巻第2号(1985) 通巻60号

- 発光ダイオードを使った展示用星座盤の製作(森岡 弘) 1-6
 彫刻家 村尾平吉(三谷 巍) 7-11
 無宿立婦人と出精銀(福井淳人) 12-16
 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(16)～人形峠付近の深成岩とウラン鉱床、展示館～(森岡 弘) 17-20
 水とくらし(4)～航海安全の信仰～船絵馬～(小山勝之進) 21-22
 特別展示室における照明(蛍光灯、スポットライト)器具の取付方法改善と可動化について(森下忠久) 23-25
 〔資料紹介〕絹本着色 不動三尊像(小山勝之進) 26
 〔資料紹介〕ブクリとヒヨリ(下駄)(林 賢一郎) 27
 〔資料紹介〕寄贈された剥製標本(野村幸弘) 28

〔展示室紹介〕国英神社梵鐘と廃阿代寺梵鐘（坂本敬司）
29

「郷土と博物館」 第31巻第1号(1985) 通巻61号

- 就任にあたって（松本兵衛） 1
 鳥取市久松山のキノコ（磯江正人） 2-4
 島根県八束郡美保関町の福浦海底遺跡について（加藤隆昭） 5-13
 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(17)～青谷の鳴砂・溶岩台地・滝・湧水など～（森岡 弘） 14-17
 水とくらし(5)～ヒサゴ（瓢箪）～（林 賢一郎） 18-19
 〔隨想〕中国を旅して（乾 恭朋） 20-21
 〔資料紹介〕マツノマダラカミキリスギカミキリ（野村 幸弘） 22
 〔資料紹介〕古代の建物の柱（加藤隆昭） 23
 〔資料紹介〕美術資料 前田寛治作品（三谷 巍） 24-25
 〔展示室紹介〕展示改善が進む歴史・民俗展示室（加藤隆昭） 26-27

「郷土と博物館」 第31巻第2号(1986) 通巻62号

- 西伯町 神社の絵馬（小山勝之進） 1-5
 地質時代区分の確立と年数値の研究史（森岡 弘） 6-12
 鳥取県諸職関係民俗文化財調査の概要（林 賢一郎） 13-17
 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(18)～怪物キノコ・狐の屁玉～（磯江正人） 18-19
 水とくらし(6)（太田垣 哲） 20-21
 〔隨想〕皇太子殿下・妃殿下をお迎えして（松本兵衛） 22-23
 〔資料紹介〕日本海から引き上げられたナウマンゾウの牙（森岡 弘） 24-25
 〔資料紹介〕美術資料 中井尾金三作品（三谷 巍） 26-27
 〔資料紹介〕古代の漁具〔エイの尾棘を利用した刺突具〕（加藤隆昭） 28
 〔展示室紹介〕展示改善が終わった歴史・民俗展示室（加藤隆昭） 29-30

「郷土と博物館」 第32巻第1号(1986) 通巻63号

- 長瀬高浜遺跡出土埴輪群の意味（坂本敬司） 1-7
 コツブムシの分布と形態的特徴（磯江正人） 8-10
 日本画家 中島菜刀(1)（太田垣 哲） 11-15
 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(19)～タガメの里を訪ねて～（磯江正人） 16-17
 水とくらし(7)〔雑感〕～稻作が伝わった頃～（加藤隆昭） 18-20
 〔資料紹介〕寄贈された鉱物標本（星見清晴） 21
 〔資料紹介〕野風呂一紙漉きの道具（林 賢一郎） 22-23
 〔資料紹介〕豊乗寺 両界曼荼羅（小山勝之進） 24-25
 〔資料紹介〕ヤツガシラとヤイロチョウ（野村幸弘） 26

「郷土と博物館」 第32巻第2号(1987) 通巻64号

- 智頭町芦津の花籠祭（林 賢一郎） 1-7
 山陰沖海底から産出するナウマンゾウ化石について（星見清晴） 8-13
 アメリカの美術館を見て（三谷 巍） 14-18
 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(20)～山陰海岸付近の地形・地質～（星見清晴） 19-21
 水とくらし(8)～水の信仰・作品と表現～（小山勝之進） 22-23
 〔資料紹介〕古印－東伯町楓下出土の銅印－（加藤隆昭） 24-25
 〔資料紹介〕美術資料 中島菜刀作「麒麟獅子図」（太田垣 哲） 26-27
 〔資料紹介〕鳥取県内におけるクリハランの分布調査（磯江正人） 28

「郷土と博物館」 第33巻第1号(1987) 通巻65号

- 就任にあたって（長石 肇） 1
 古代の発火具『舞いぎり』による採火事例（加藤隆昭） 2-8
 佐治村高鉢山で採集した植物（磯江正人） 9-14
 三人の絵師のこと～沖探容・沖一嶋・根本幽嶋について～（小山勝之進） 15-19
 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(21)～消えゆく植物たち～（磯江正人） 20-21
 水とくらし(9)～水死人をめぐる民俗～（野地恒有） 22-23
 〔隨想〕素敵な来館者たち～特別展の風景から～（不明） 24-25
 〔資料紹介〕ナウマンゾウ骨格標本（星見清晴） 26
 〔資料紹介〕コピー化進む藩政資料（坂本敬司） 27

「郷土と博物館」 第33巻第2号(1988) 通巻66号

- 15年の歳月（長石 肇） 1
 県立博物館この5年（亀井熙人） 2-6
 岩美町大羽尾の盆行事－漁村の年中行事ノート－（野地恒有） 7-13
 鳥取県のオオサンショウウオの分布について（野村幸弘） 14-19
 郷土の美術 洋画家笛鹿彪と消えた大作「フラナガン神父と子供たち」（太田垣 哲） 20-22
 〔観察ガイド〕身近な自然を訪ねて(22)～東郷町付近の地形・地質～（星見清晴） 23-25
 水とくらし(10)～海そして波～（三谷 巍） 26-27
 〔展示室紹介〕地学生物展示室の展示改善（その1）（野村幸弘） 28-29
 〔資料紹介〕木造 大日如来坐像 二躯（小山勝之進） 30-31
 〔資料紹介〕大川寺領総図模写（坂本敬司） 32

「郷土と博物館」 第34巻第1号(1988) 通巻67号

- 前田寛治作「静物」と「工場風景」の修理について（三谷 巍） 1-6
 幕末農村の住宅事情～伯耆国河村郡田後村の場合～（福井淳人） 7-12
 中山町甲川水系で採集した植物（磯江正人） 13-18

- 〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(23)～草むらの昆虫～（野村幸弘） 19-20
 歴史の中のまつり(1)～因幡東照宮祭礼行列絵巻～（坂本敬司） 21-22
 〔資料紹介〕 美術資料 橋本興家 多色摺木版画作品（太田垣 哲） 23
 〔資料紹介〕 鳥取市塞の谷遺跡出土の木製剣物（加藤隆昭） 24-25
 〔資料紹介〕 ダイオウイカ（野村幸弘） 26

「郷土と博物館」 第34巻第2号(1989) 通巻68号

- 鳥取市岩坪の埋没杉を産する湿地帯の形成過程について（星見清晴） 1-6
 小鴨神社 三十六歌仙絵扁額について（小山勝之進） 7-11
 庄屋の「公」と「私」－嘉永3年中砂見村村方騒動から－（坂本敬司） 12-16
 〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(24)～若桜町・春米の谷の地質～（星見清晴） 17-19
 歴史中のまつり(2)～〈塩川〉祭をめぐって～（野地恒有） 20-21
 作家紹介シリーズ 郷土最後の狩野派絵師 河村芳舟（太田垣 哲） 22-23
 〔展示室紹介〕 地学・生物展示室の展示改善（その2）（野村幸弘） 24-25
 〔資料紹介〕 池田武蔵守玄隆書状（福井淳人） 26-27
 〔資料紹介〕 恩田孝徳の作品（三谷 巍） 28-29

「郷土と博物館」 第35巻第1号(1989) 通巻69号

- 石見漁民・若狭漁民の集住地～因幡東部沿岸民俗文化小考～（野地恒有） 1-6
 鳥取市百谷における夜間の昆虫採集の記録（野村幸弘） 7-9
 郷土の画家と作品－浜田重雄－（三谷 巍） 10-14
 〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(25)～国府町上地の地質～（星見清晴） 15-17
 歴史中のまつり(3)～古代の馬形（土馬）雑考～（加藤隆昭） 18-19
 《隨想》オランダ・トットリ現代美術交流展を終えて（三谷 巍） 20-21
 〔資料紹介〕 八頭郡佐治村辰巳峠から産出した魚の化石（星見清晴） 22
 〔資料紹介〕 六部山21号墳出土品（久保穂二朗） 23-24
 〔資料紹介〕 描かれた大師の一代「弘法大師行状曼荼羅」（小山勝之進） 25-26
 〔資料紹介〕 マンモスゾウの臼歯化石（星見清晴） 27-28

「郷土と博物館」 第35巻第2号(1990) 通巻70号

- 鳥取市街地のコケの調査 第2報 樹幹上のコケについて（磯江正人） 1-8
 小六教科書（社会）の考古学情報と博物館展示（その1）（加藤隆昭） 9-14
 郷土の洋画家 国頭繁次郎～氷点下35℃からの帰還～（太田垣 哲） 15-19

- 歴史の中のまつり(4)まつりの器－縄紋土器の場合－（久保穂二朗） 20-21

- 〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(26)～街灯に集まるガの仲間～（野村幸弘） 22-23
 〔資料紹介〕 福岡神社神事〈タコ舞式〉（野地恒有） 24-25
 〔資料紹介〕 濱田台兒の日本画資料（太田垣 哲） 26-27

「郷土と博物館」 第36巻第1号(1990) 通巻71号

- 日本画家 大畠松谷（小山勝之進） 1-5
 鳥取市百谷における夜間の昆虫採集の記録（その2）（野村幸弘） 6-10
 『因伯民乱太平記』の作者（坂本敬司） 11-15
 歴史中のまつり(5)～祭と女性～（野地恒有） 16-17
 〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(27)～鳥取砂丘付近の地形・地質～（星見清晴） 18-20
 〔資料紹介〕 前田利三の油彩作品（三谷 巍） 21-22
 〔資料紹介〕 寄贈された海産動物資料（野村幸弘） 23
 〔資料紹介〕 植物レプリカ標本（安藤重敏） 24
 〔資料紹介〕 回国行者札（六十六部札）（坂本敬司） 25-26

「郷土と博物館」 第36巻第2号(1991) 通巻72号

- 鳥取県内出土の装飾付大刀（久保穂二朗） 1-6
 福部村清内谷のキノコ（安藤重敏） 7-11
 特別展「石橋美術館名品展」でたどる日本近代洋画の歩み～西洋画の模索から発展へ～（太田垣 哲） 12-15
 歴史中のまつり(6)～幟■りー（坂本敬司） 16-17
 〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(28)～赤トンボの仲間～（野村幸弘） 18-19
 郷土の作家紹介 青春を水彩にかけた大渕晴雄（三谷 巍） 20-21
 〔資料紹介〕 残っていた藤布（加藤隆昭） 22-23
 〔資料紹介〕 東伯郡泊村の甲亀山から産出した火山弾（星見清晴） 24-25
 〔資料紹介〕 阿弥陀来迎図（小山勝之進） 26-27

「郷土と博物館」 第37巻第1号(1991) 通巻73号

- 因幡賀露浦、出船入船御繁昌の港～旅漁民と〈港の文化〉～（野地恒有） 1-6
 絵の中の窓～前田寛治の作品に見る～（三谷 巍） 7-11
 山陰沖の日本海で見つかったナウマンゾウの牙（星見清晴） 12-16
 歴史中のまつり(7)～うけ継いできた古代の祭祀“流しひな”～（加藤隆昭） 17-18
 〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(29)～鹿野町茂宇氣神社に見られる春の草花～（安藤重敏） 19-20
 〔資料紹介〕 慶長十年因幡国氣多郡・高草郡帳（坂本敬司） 21-22
 〔資料紹介〕 田中正之の水彩画（太田垣 哲） 23-24
 〔資料紹介〕 植物レプリカ標本（北尾慎一） 25
 〔資料紹介〕 寄贈された鳥類資料（北尾慎一） 26

「郷土と博物館」 第37巻第2号(1992) 通巻74号

- 鳥取県下に分布する鳴り砂について(星見清晴) 1-6
 土方稻嶺と動物画(小山勝之進) 7-11
 鳥取県東部地方の“ナレズシ”について(その2) ~八頭郡佐治村におけるアンケート調査の結果を中心として~(加藤隆昭) 12-20
 歴史の中のまつり(8) -西伯町馬佐良の申し上げ祭り-(久保穂二朗) 21-22
 [観察ガイド] 身近な自然を訪ねて(30) ~岩美町大羽尾神社に見られる植物~(北尾慎一) 23-24
 郡土の作家紹介 文展、帝展で活躍した日本画家・小早川秋聲(太田垣 哲) 25-26
 [資料紹介] アオイガイとタコブネ(安藤重敏) 27-28
 [資料紹介] 因幡鉛の脇らみ~鳥取県の民芸運動と民具研究~(野地恒有) 29-30
 [資料紹介] 素描「山高帽をかぶって写生している須田国太郎」(三谷 巍) 31-32

「郷土と博物館」 第38巻第1号(1992) 通巻75号

- 就任にあたって(國岡靖夫) 1
 鳥取砂丘の風紋(星見清晴) 2-7
 聞き書き 袋川を船が行き来したころ(坂本敬司) 8-13
 開かれた博物館をみて(磯江哲昭) 14-18
 歴史の中のまつり(9) -春祭り・秋祭り-(北尾泰志) 19-20
 [観察ガイド] 身近な自然を訪ねて(31) ~岩美町甘露神社に見られる植物~(北尾慎一) 21-22
 [資料紹介] ゴンホテリウムの臼歯(星見清晴) 23-24
 [資料紹介] 国米泰石-仏像修理に尽くした生涯-(小山勝之進) 25-26

「郷土と博物館」 第38巻第2号(1993) 通巻76号

- 海からの珍客たち(安藤重敏) 1-5
 幕末期における民衆の移動について-「八上郡諸事御断帳」を素材として-(北尾泰志) 6-11
 前田寛治研究ノート -大学ノートから読み取る長崎・倉敷旅行-(三谷 巍) 12-16
 歴史の中のまつり(10) -祭りと民俗芸能-(坂本敬司) 17-18
 [観察ガイド] 身近な自然を訪ねて(32) ~白兎海岸から宝木海岸の地形・地質~(星見清晴) 19-20
 学芸ノート 国米泰石 仏像修理関係資料(小山勝之進) 21-22
 [資料紹介] 寄贈されたワラビー(北尾慎一) 23-24
 [資料紹介] 県指定保護文化財 新興寺金峰山経塚出土遺物一括(加藤隆昭) 25-26
 [資料紹介] 伊谷賢藏の描く中国(磯江哲昭) 27-28

「郷土と博物館」 第39巻第1号(1993) 通巻77号

- 加勢蛇川河口域の野鳥(田村昭夫) 1-6
 鳥取県の木造漁船(その1) -木造漁船の呼称分布に関する基礎データ(岩美町~青谷町)を中心として-(加藤隆昭) 7-13

鳥取藩画人の諸相-安富コレクションの絵画と関連して-

(小山勝之進) 14-18

歴史の中のまつり(11) -法勝寺一式飾り-(福代 宏) 19-20

[観察ガイド] 身近な自然を訪ねて(33) ~賀露海岸の渡り鳥~(田村昭夫) 21-22

[資料紹介] オオギハキジラ全身骨格標本(安藤重敏) 23-24

[資料紹介] 安政軍式改正四正将白虎陣将陣立図巻(坂本敬司) 25-26

[資料紹介] 辻晉堂作品(三谷 巍) 27-28

「郷土と博物館」 第39巻第2号(1994) 通巻78号

北股川三滝渓谷に生息する魚類について(安藤重敏) 1-5

鳥取の「餅なし正月」(事例報告)(福代 宏) 6-11

色と光を求める画家 安岡信義(磯江哲昭) 12-16

[観察ガイド] 身近な自然を訪ねて(34) ~佐治川沿いの地形・地質~(平尾和幸) 17-18

歴史の中のまつり(12) 八頭郡地方の「正月の神」にみる「生産神」としての伝承(加藤隆昭) 19-20

郷土の作家紹介 洋風彫刻の草分け・藤田 文蔵(三谷 巍) 21-22

[資料紹介] 山地治氏寄贈の甲虫標本(田村昭夫) 23-24

[資料紹介] 鳥取県郷土視覚定点資料(北尾泰志) 25-26

[資料紹介] 沖探容筆因幡八景図(安富コレクション)(小山勝之進) 27-28

「郷土と博物館」 第40巻第1号(1994) 通巻79号

鳥取市久松山のカミキリムシ I(田村昭夫) 1-6

一鳥取藩士の池田慶徳評(坂本敬司) 7-11

ゴッホのエッチング「ガッシュ博士の肖像」(三谷 巍) 12-17

[観察ガイド] 身近な自然を訪ねて(35) ~お堀の中のこりない面々~(安藤重敏) 18-19

歴史の中のまつり(13) 鳥取県の盆踊りから-因幡の傘踊り-(北尾泰志) 20-21

[資料紹介] 常設展示室の一部改善~地学・生物展示室~(安藤重敏) 22-23

[資料紹介] 禁令と鏡師「天下一」銘の鏡に見る鏡師たちの対応(加藤隆昭) 24-25

[資料紹介] 相馬御風の書「外のもゆく」(磯江哲昭) 26-27

「郷土と博物館」 第40巻第2号(1995) 通巻80号

智頭町芦津のおう穴について(平尾和幸) 1-5

鳥取藩の「徳人」について(北尾泰志) 6-11

仏像造法のこと(小山勝之進) 12-15

[観察ガイド] 身近な自然を訪ねて(36) ~三朝町空山生活環境保全林の生きもの~(田村昭夫) 16-17

《作家紹介》「砂丘社」と増田英一(磯江哲昭) 18-19

[資料紹介] 鳥取県におけるクロコノマチョウ越冬個体とミンミンゼミの緑色型(田村昭夫) 20-22

- 〔資料紹介〕磯見漁具（突き具）（福代 宏） 23-25
 〔資料紹介〕和田英作の「婦人像」（磯江哲昭） 26-27

「郷土と博物館」 第41巻第1号(1995) 通巻81号

- 岩美郡岩美町蒲生川の魚類（安藤重敏） 1-6
 伊谷賢蔵の描く戦争画（磯江哲昭） 7-11
 韓国訪問余話（星見清晴・加藤隆昭） 12-18
 歴史の中のまつり(14) 境港市竹内町のオコナイ（福代 宏） 19-20
 〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(37) ~若桜町春米の化石~（平尾和幸） 21-22
 〔資料紹介〕カメ類剥製4種（安藤重敏） 23-24
 〔資料紹介〕新出の池田慶徳自筆文書二点（坂本敬司） 25-26
 〔資料紹介〕辻晉堂作「寒山」「拾得」（日笠保雄） 27-28

「郷土と博物館」 第41巻第2号(1996) 通巻82号

- 瀧本仁太郎氏から寄贈された大型甲殻類標本（田村昭夫） 1-5
 道祖神のまねきにあひてー写真でみる石造サイノカミの図像ー（福代 宏） 6-12
 小早川秋聲 調査ノート（日笠保雄） 13-18
 歴史の中のまつり(15) 米の神信仰と魚食習慣～八頭郡地方の正月行事に見る魚食習慣の成立背景～（加藤隆昭） 19-20
 〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(38) ~八東町「ふるさとの森」で見られるキノコ～（安藤重敏） 21-22
 郷土の作家紹介 太平洋を渡った画家・木山 義喬（磯江哲昭） 23-24
 〔資料紹介〕アロサウルスとステゴサウルスの頭骨化石（レプリカ）（平尾和幸） 25-26
 〔資料紹介〕ヤリマンボウより得られた寄生虫（田村昭夫） 27-28
 〔資料紹介〕会見郡渡村出雲国江嶋間取調絵図（北尾泰志） 29-30
 〔資料紹介〕東方朔図 三題（小山勝之進） 31-32

「郷土と博物館」 第42巻第1号(1996) 通巻83号

- 催物展「山陰海岸のカニーカニと一緒に記念写真ー」から（田村昭夫） 1-6
 鳥取藩の「日記」（坂本敬司） 7-11
 画家・伊谷賢蔵と旅（小山勝之進） 12-16
 歴史の中のまつり(16) 東照宮（櫛谿神社）祭礼（北尾泰志） 17-18
 〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(39) ~岩美國岩美町牧谷熊井浜の観察～（安藤重敏） 19-20
 〔資料紹介〕日本海に生息する大型動物の剥製（田村昭夫） 21-22
 〔資料紹介〕一島根県八束郡美保関町ー「福浦海底遺跡」採集の瀬戸内系土錐（加藤隆昭） 23-24
 〔資料紹介〕菅楯彦作『金比羅船』『神倉秋景』（日笠保雄） 25-26

「郷土と博物館」 第42巻第2号(1997) 通巻84号

- 八東町妻鹿野のイズモノアシタガイ化石について（平尾和幸） 1-4
 鳥取藩の大庄屋について（北尾泰志） 5-8
 「日本の洋画」を求めて（磯江哲昭） 9-12
 中国訪問余話（安藤重敏・坂本敬司・小山勝之進） 13-16
 〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(40) ~倉吉市打吹山～（田村昭夫） 17-18
 歴史の中のまつり(17) ー結婚あれこれー（坂本敬司） 19-20
 〔資料紹介〕宮ノ下の新種の魚化石「トットリビラメ」（平尾和幸） 21-22
 〔資料紹介〕鮎釣り用毛針の名品「村田針」（福代 宏） 23-24
 〔資料紹介〕よみがえる文化財ー修理された大安興寺の仏画ー（小山勝之進） 25-26
 〔資料紹介〕小早川秋聲作「水雨降る宵」（日笠保雄） 27-28

「郷土と博物館」 第43巻第1号(1997) 通巻85号

- 岩美郡福部村塩見川の魚類（安藤重敏） 1-6
 学校との連携における一考察～小・中学校考古単元を中心～（岸本浩忠） 7-12
 〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(41) ~千代川（鳥取市円通寺橋付近）の河原の石～（平尾和幸） 13-14
 鳥取県の食文化(1) -雑煮の話ー（福代 宏） 15-16
 〔資料紹介〕サケ科魚類剥製（安藤重敏） 17-18
 〔資料紹介〕池田仲央遺言一分家の殿様が残した靈夢ー（坂本敬司） 19-20
 〔資料紹介〕“ストライプ”文の現代陶芸家 濑戸浩（門脇 博） 21-23

「郷土と博物館」 第43巻第2号(1998) 通巻86号

- 麓人会（ろくじんかい）（磯江哲昭） 1-5
 鳥取の天狗ばなし（福代 宏） 6-9
 鳥取盲学校・鳥取養護学校との交流から（田村昭夫・平尾和幸） 10-13
 〔観察ガイド〕 身近な自然を訪ねて(42) ~鳥取市櫛谿公園での「野鳥の声を聞く会」記録より～（安藤重敏） 14-15
 鳥取県の食文化(2) 粉熟（ふしづく）－平安時代のお菓子ー（石田敏紀） 16-17
 〔資料紹介〕新鳥取県地質地形模型（平尾和幸） 18-19
 〔資料紹介〕上淀廃寺出土彩色復元レプリカー変身した壁画ー（岸本浩忠） 20-21
 〔資料紹介〕福留章太作《増幅する》《アントロポス》（門脇 博） 22-23

「郷土と博物館」 第44巻第1号(1998) 通巻87号

- 催物展「ロストワールド太古の生きもの」での試みについて（平尾和幸） 1-5
 若き日の増田英一（磯江哲昭） 6-10
 ある六十六部聖の一生ー伯耆国久米郡生田村門原源六ー（坂本敬司） 11-15

国際交流の進展をめざして—河北省博物館と友好協定を締結—（濱口豊明） 16—17
 ［観察ガイド］鳴く虫の飼い方—コオロギの仲間—（安藤重敏） 18—19
 鳥取県の食文化(3) 弥生時代鳥取人の食文化（岸本浩忠） 20—21
 ［資料紹介］県内初記録 カワアナゴ（安藤重敏） 22—23
 ［資料紹介］充実を図る民俗映像資料（福代 宏） 24—25
 ［資料紹介］沖一嶋作《建武元勲図》（福田雪江） 26—27

「郷土と博物館」 第44巻第2号(1999) 通巻88号

鳥取県産カワアナゴの採集と飼育の記録（安藤重敏） 1—5
 河北省滯在余話（石田敏紀） 6—12
 子供（親子）を対象としたワークショップ「世界に一つしかない ぼくのわたしの灯り」について（門脇博） 13—17
 ［観察ガイド］身近な自然を訪ねて(43)～大山頂上（弥山）付近の回復植生～（清末幸久） 18—19
 鳥取県の食文化(4) 松葉ガニ（坂本敬司） 20—21
 ［資料紹介］始祖鳥化石（複製）（平尾和幸） 22—23
 ［資料紹介］家を象った弥生土器—東伯郡東郷町藤津出土家形土器—（岸本浩忠） 24—25
 ［資料紹介］岡村吉右衛門作 蝦夷絵シリーズ《熊送り（牡）》《熊送り（牝）》（福田雪江） 26—27

「郷土と博物館」 第45巻(2000) 通巻89号

鳥取市伏野沖「大島」の植生とその特徴（清末幸久） 1—6
 疎開中の辻晉堂に関する一考察—「兀々會」での活動をとおして—（福田雪江） 7—12
 弥生のムラ（岸本浩忠） 13—18
 ［観察ガイド］身近な自然を訪ねて(44)～鳥取花崗岩について～（平尾和幸） 19—20
 鳥取県の食文化(5) 盆の刺鰯小考（福代 宏） 21—22
 ［作家紹介］染色家 岡村吉右衛門（磯江哲昭） 23—24
 ［資料紹介］雌雄合体型のクワガタムシ（安藤重敏） 25—26
 ［資料紹介］「日露戦争」関係写真資料（石田敏紀） 27—28
 ［資料紹介］前田寛治が描いた新聞小説挿図（門脇 博） 29—30
 利用しやすい魅力ある博物館づくりをめざして（坂本敬司） 31—32
 博物館の設備管理について（大野勇造） 33—34

「郷土と博物館」 第46巻(2001) 通巻90号

「田打ち正月」と大黒信仰—唱えられる唄歌から—（福代 宏） 1—6
 国府町宮下の魚類化石について（平尾和幸） 7—12
 鳥取県との交流省作家—吉林省・張鴻飛と河北省・白雲

郷（門脇 博） 13—18
 ［観察ガイド］身近な自然を訪ねて(45)～フキバッタについて～（川上 靖） 19—20
 鳥取県の食文化(6) 新任国司への饗応（石田敏紀） 21—22
 ［作家紹介］彫刻家 辻晉堂（福田雪江） 23—24
 ［資料紹介］キノコ類のアクリル封入標本（清末幸久） 25—26
 ［資料紹介］「松葉がに」の最古の文献『町目付日記』弘化二年（坂本敬司） 27—28
 ［資料紹介］印金を施した布（磯江哲昭） 29—30
 中国河北省博物館交流考察団を迎えて（坂本友明） 31—32

「郷土と博物館」 第47巻(2002) 通巻91号

故川上明敏氏採集標本の特徴と特筆すべき資料（清末幸久・田中昭彦） 1—6
 版画家 野崎信次郎（福田雪江） 7—12
 平井権八の虚像と実像（坂本敬司） 13—18
 ［観察ガイド］身近な自然を訪ねて(46)～白兎・小沢見・長尾鼻の海岸地形について～（平尾和幸） 19—21
 鳥取県の食文化(7) 青谷上寺地弥生人の食生活をさぐる（岸本浩忠） 22—23
 ［作家紹介］仏像修理に精魂を傾けた仏師・国米泰石（門脇 博） 24—25
 ［資料紹介］古人類頭骨化石（複製）（平尾和幸） 26—27
 ［資料紹介］塩谷定好写真作品の保存について（竹氏倫子） 28—29
 ［資料紹介］屋外展示した木造船（福代 宏） 30—31
 県立博物館パリアフリー整備工事（大野勇造） 32—34
 博物館協会員と訪ねた「邯郸の夢」（安藤重敏） 35—36

「郷土と博物館」 第48巻(2003) 通巻92号

海外における塩谷定好作品の受容について（竹氏倫子） 1—6
 遺唐陰陽師 春苑玉成（石田敏紀） 7—12
 鳥取県におけるアライグマの記録と外来種をめぐる諸問題（川上 靖） 13—19
 ［観察ガイド］身近な自然を訪ねて(47)～三朝町指定天然記念物「俵原湿原」～（清末幸久） 20—21
 鳥取県の食文化(8) 城下町鳥取の豆腐屋さん（坂本敬司） 22—23
 ［作家紹介］彫刻家・吉田大象（門脇 博） 24—25
 ［資料紹介］湯山池で採集されたガガブタの標本が語るもの（清末幸久） 26—27

〔資料紹介〕「彷徨する虚」（福田雪江） 28—29
 〔資料紹介〕伯耆国分寺出土風鐸・風招（岸本浩忠） 30—31
 おかげさまで30周年 鳥取県立博物館（畠中弘子） 32—33
 博物館協会員とのヨーロッパ視察（安藤重敏） 34—35
 平成14年度の美術振興課調査係の事業について（三浦努） 36—38